

目次

◆巻頭言 吊橋の長さの限界……………大橋 昭 光/1
 海洋建設工事における
 フローティングクレーンの役割……………飯島 靖 郎/3
 一般国道 30号
 岸ノ上高架橋 PC 上部工工事……………藤井 周 志
 石川 和 夫/11
 早島インターチェンジの地盤改良工事……………角 勝 之
 田 秀 之
 長 日 出 男/17
 櫃石島橋・岩黒島橋の上部工架設工事……………大藤 享 亨
 田 原 孝 信
 武 伊 藤 豊 秋/22
 馬 場 博 雄
 尾 崎 次 郎
 石 山 内 田 清 一/31
 水陸両用湿地ブルドーザ工法による
 漁場造成工事……………野 石 孝 信
 山 辺 一 康
 中白 渡 武 彦/43
 田 藤 高 明
 近 藤 道 雄
 古 澤 田 幸 幸/46
 ポンプ浚渫船
 運転監視システムの開発 (TOP-II)……………

グラビア——昭和 61 年度 除雪機械展示*実演会 (札幌)

昭和 61 年度 除雪機械展示・実演会 (札幌)
 見聞記 '87 ふゆトビアフェア……………三 上 良 夫/51
 低騒音型建設機械の指定 昭和 61 年度第回 2 分
 ………………建設省建設経済局建設機械課/55

昭和 61 年度建設機械施工技術者試験
 学科試験合格者の発表について……………関 本 博/59

◆新工法紹介
 バッテリロコ無人運転システム/連続式管渠埋設……………調 査 部 会/69
 New Z 工法/MF シールド工法

◆新機種ニュース……………調 査 部 会/72

◆文献調査
 橋梁のケーブル検査にトロリーを使用/RCC 工法の
 普及/ワイヤロープの寿命を伸ばす自動給脂装置/…文献調査委員会/77
 ボクレン社の長期発展計画/後方より見易くする

◆ISO 規格紹介
 土工機械に関する ISO 規格 (21)-2……………I S O 部 会/81

◆整備技術
 新しい診断・再生技術 (第 3 回)……………整 備 部 会/83
 油圧装置の試験機械について

◆統計
 建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調 査 部 会/88

行事一覧……………/89

編集後記……………〔後 藤・端〕/92

◀表紙写真説明▶

住友アスファルトフィニッシャー HA 45 W

住友建機株式会社

本機は今後ますます多様化してゆく舗装工事と現場状況に応じてムダなくムリなくスムーズに能力を十分発揮する高機能フィニッシャーであり、次のような特長を有する。

特長

① ホイール式フィニッシャーで初めて 4WD を標準装備：ホイール式フィニッシャーの難点であった施工時のタイヤスリップを解消、さらに 4WD 機構を一段と生かすため大径ワイドタイヤおよびボギータイプの前車輪を採用した。

② オペレータ重視の全油圧駆動方式の採用：走行は無段変速ですからソフトでスムーズな発進ができ、スタート時にスリップしたり路面を掘る心配がない。スクリュー、コンベヤの駆動は走行とは独立しているのもムダのないコントロールができ作業能率が大幅にアップ。さらにパワーステアリングを採用しているのも長時間の作業でも疲れにくい。

◀主な仕様▶

舗装幅	2.46~4.5 m
舗装厚	10~150 mm
舗装速度	0~38 m/min (無段階)
移動機構	油圧式 油圧式タンバ バイブレータ バイブレータ
移動速度 (最高)	15 km/hr
走行駆動方式	油圧、後輪 (施工時 4WD)
エンジン型式	いすゞ 4BD1
エンジン定格出力	70 PS/2,300 rpm